

L

SD(SDカード)

SD

各部の名称とはたらき	L-2
タッチパネル部について	L-2
表示部(再生画面)について	L-3
SDカードを使う	L-4
再生を一時停止する	L-4
リストより選曲する	L-4
好きなフォルダを選ぶ	L-6

各部の名称とはたらき

タッチパネル部について



- ① **再生/一時停止** ボタン
再生中にタッチすると音声が一時的に止まり、もう一度タッチすると再び再生が始まります。
【図】 L-4
- ② **リピート** ボタン
現在再生中の曲を繰り返し再生します。
【図】 G-30
- ③ **ランダム** ボタン
曲を順序不同で再生します。
【図】 G-30
- ④ **スキャン** ボタン
曲の頭(イントロ)を約 10 秒間再生します。
【図】 G-30
- ⑤ **リスト** ボタン
リストを表示させて選曲することができます。
【図】 L-4
- ⑥ **フォルダ+** ボタン
次のフォルダに進みます。
【図】 L-6
- ⑦ **フォルダ-** ボタン
前のフォルダに戻ります。
【図】 L-6
- ⑧ **切替** ボタン
時計表示に切り替わります。
※時計表示画面で **切替** をタッチすると、
選択中のモード画面に戻ります。
【図】 G-38

表示部(再生画面)について



- ① 再生時間表示
- ② 全曲再生／フォルダ再生の状態を表示
 L-4
- ③ 再生状態表示
 - ▶ : 通常再生
 - ▶▶ : 早送り
 - ◀◀ : 早戻し
 - || : 一時停止
- ④ アーティスト名／トラック名^{*1}／アルバム名
／フォルダ名表示
- ⑤ 再生ファイル表示
再生中のファイルを表示します。
 MP3 / WMA / AAC
- ⑥ リPEAT／ランダム／スキャン選択時に表示
 ※表示内容につきましては G-30をご覧ください。



アドバイス

* 1 印…トラック名がない場合はファイル名を表示します。

- アーティスト名／トラック名／アルバム名／フォルダ名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名／アーティスト名が記録されていない場合は、“No Title”と表示されます。
- TOP画面のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(アーティスト名／トラック名／アルバム名／フォルダ名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
- パネル部に配置されているボタンにつきましては G-20を参照してください。

SD

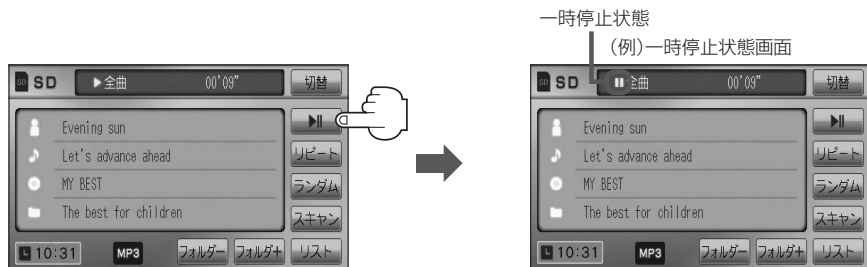
(各部の名称とはたらく)

SDカードを使う(1)

再生を一時停止する

1 (再生／一時停止)をタッチする。

：画面にを表示し、音声が一時的に止まります。



■ 再び再生を始める場合

① 一時停止中に (再生／一時停止)をタッチする。

：画面にを表示し、再生を止めたつづきから再生を始めます。

リストより選曲する

全曲リストまたはフォルダリストより再生させたい曲(トラック)を選択し、再生させることができます。

1 **リスト** をタッチする。

：リスト画面が表示されます。

※すでにリスト表示になっている場合は手順**1**を省略することができます。



2 リスト内から再生させたい曲(トラック)を選び、タッチする。

■ 全曲リストから選ぶ場合

① **全曲リスト** をタッチする。

：SDカード内の全ての曲(トラック)が表示され、最初の曲が再生されます。

※すでに全曲リスト表示になっている場合は、手順①を省略することができます。



- ② 再生させたい曲(トラック)を選び
タッチする。

: 曲(トラック)の再生が始まります。



■ フォルダリストから選ぶ場合

- ① **フォルダリスト** をタッチする。

: フォルダリストが表示されます。

※すでにフォルダリスト表示になっている場合は、手順①を省略することができます。



- ② フォルダリストから再生させたいフォルダ
を選びタッチする。

: フォルダ内の曲リストが表示され、最初の曲
が再生されます。



- ③ 曲リストから再生させたい曲(トラック)を
選びタッチする。

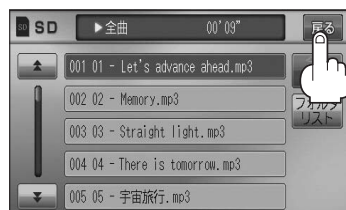
: 曲(トラック)の再生が始まります。



SD
〔SDカードを使う〕

3

TOP画面に戻るには、**戻る** をタッチする。



アドハイス

◀▶ を押して曲(トラック)を選択することもできます。 [G-28]

SDカードを使う(2)

好きなフォルダを選ぶ

SDカードの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1

フォルダー / **フォルダ+** をタッチする。

■ 前のフォルダに戻る場合

① **フォルダー** をタッチする。

■ 次のフォルダに進む場合

① **フォルダ+** をタッチする。

(例)SDモードTOP画面



M

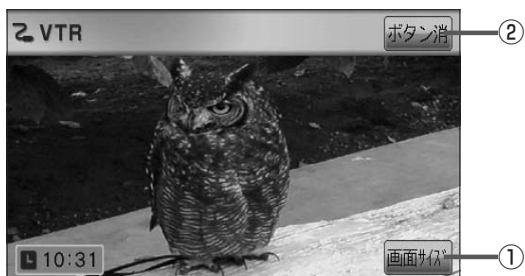
VTR / AUX

各部の名称とはたらき	M-2
タッチパネル部について	M-2
VTR / AUX 機能を使う	M-3
接続する	M-3
画面のサイズを変更する	M-5

各部の名称とはたらき

タッチパネル部について

※操作ボタンは画面をタッチしたときに表示されます。



① 画面サイズ ボタン

画面サイズ(ノーマル/フル/ワイド/シネマ)を選択することができます。

☞ M-5

② ボタン消 ボタン

表示しているボタンを消し、映像を全画面表示します。

☞ M-4

VTR / AUX 機能を使う(1)

接続する

※接続の前に、接続する機器の電源を切り、車のエンジンスイッチを0(OFF)にして、本機の電源を切ってください。

本機に別売のVTRコードまたはAUX接続コードを使用して市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部入力装置を利用した映像や音声を本機に出力することができます。

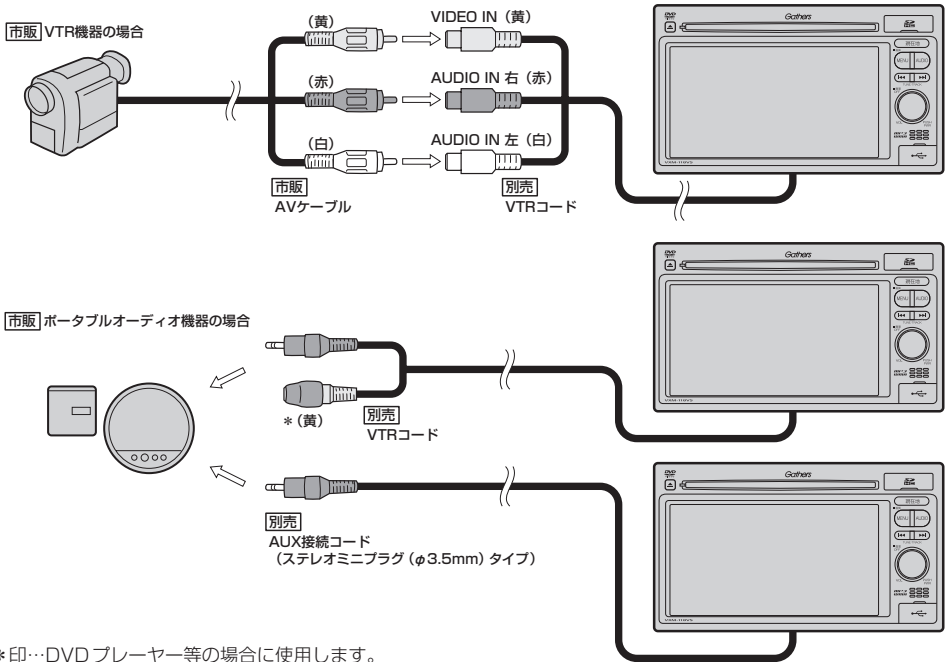
※出力するには、別売の下記コードをお買い求めください。



VTR機器などの映像は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

1

機器を接続する。



*印…DVDプレーヤー等の場合に使います。

各部の名称とはたらき

VTR/AUX

VTR/AUX機器を使う

VTR / AUX 機能を使う(2)

2 本機と使用する機器の電源を入れる。

※車のエンジンスイッチ II (ON) 状態

3 VTR 機器やポータブルオーディオ機器を操作する。

※操作のしかたはそれぞれの機器に付属の説明書をご覧ください。



注意

本機の電源を OFF (電源 G-26)、または、エンジンスイッチ 0 (OFF) にする場合は、接続される機器の電源も一緒に OFF してください。



アトハイス

- 別売の AUX 接続コードを接続した場合の操作方法は、VTR モードから行なってください。
- VTR 端子から入力された映像や音声は VTR モードにすることにより見たり、聞くことができます。
- VTR の音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。
[音] 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 G-40
- **ボタン消** をタッチするとボタンと情報バー表示を消します。
- 接続した機器によっては映像や音声が出ない場合があります。
- 市販の音声ケーブルは抵抗なし品を使用してください。抵抗入りケーブルは音声が聞こえません。ご購入前にご確認ください。
- 接続した機器に音量調整機能がある場合は、本機の音声とバランスをとるようにしてください。(調整してください。)
- 下記レベルを超えた機器を接続した場合、映像や音にひずみなどが生じ、正常に動作しない場合があります。

AV 入力端子 (RCA × 1 系統)

映像入力レベル	1 Vpp (入カインピーダンス 75 Ω)
音声最大入力レベル	2.0V (入カインピーダンス 47K Ω)

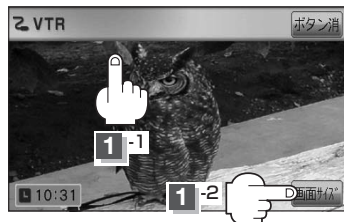
画面のサイズを変更する

別売のVTRコードを接続してVTRモードにしている場合、画面のサイズ(ノーマル/フル/ワイド/シネマ)を選択することができます。

▶ 「別売品(システムアップ)について」P-57

1 画面をタッチし、**画面サイズ**をタッチする。

: 画面サイズ選択画面が表示されます。



2 変更したい画面(**ノーマル** / **フル** / **ワイド** / **シネマ**)を選択し、タッチする。

: 選択した画面に切り替わります。



シネマ を選択した場合映像を拡大して表示するため、映像の上下の画像が切れて見えなくなります。



- ノーマル : 4 : 3 の映像の画面
- フル : 4 : 3 の映像を左右に引き伸ばし、16 : 9 にした画面
- ワイド : "フル" の違和感を少なくした画面
- シネマ : 4 : 3 の映像をそのまま拡大した画面

N

USB / iPod

各部の名称とはたらき	N-2
タッチパネル部について	N-2
表示部(再生画面)について	N-3
接続する	N-4
USBメモリデバイスを本機に接続する	N-4
iPodを本機に接続する	N-4
iPodを本機に接続すると	N-5
USBメモリデバイスまたはiPodの接続を やめる	N-5
USBメモリデバイスを使う	N-6
再生を一時停止する	N-6
リストより選曲する	N-6
好きなフォルダを選ぶ	N-8
iPodを使う	N-9
再生を一時停止する	N-9
リストより好きなトラックを選び再生させる	N-10
選曲モードより選択し再生させる	N-11

各部の名称とはたらき

タッチパネル部について

(例)USBモード TOP画面



(例)iPodモード TOP画面



- ① **▶|| ボタン(再生／一時停止)**
再生中にタッチすると音声が一時的に止まり、もう一度タッチすると再び再生が始まります。
[図] N-6
- ② **リピート ボタン**
現在再生中の曲を繰り返し再生します。
[図] G-30
- ③ **ランダム ボタン**
曲を順序不同で再生します。
[図] G-30
- ④ **スキャン ボタン**
曲の頭(イントロ)を約10秒間再生します。
[図] G-30
- ⑤ **リスト ボタン**
リストを表示させて選曲することができます。
[図] N-6
- ⑥ **フォルダー ボタン**
前のフォルダに戻ります。
- ⑦ **フォルダ+ ボタン**
次のフォルダに進みます。
- ⑧ **シャッフル ボタン**
シャッフル再生をすることができます。
[図] G-30
- ⑨ **選曲 ボタン**
iPodのミュージックリストから再生したい曲を絞り込んで再生することができます。
[図] N-11
- ⑩ **切替 ボタン**
時計表示に切り替わります。
※時計表示画面で**切替**をタッチすると、
選択中のモード画面に戻ります。
[図] G-38

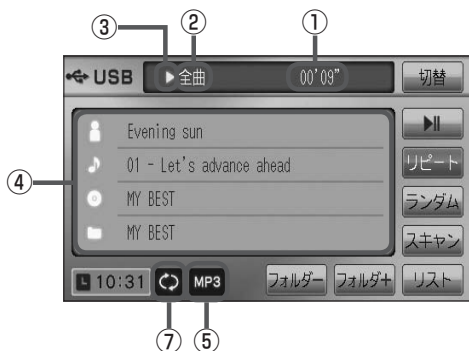


アドバンス

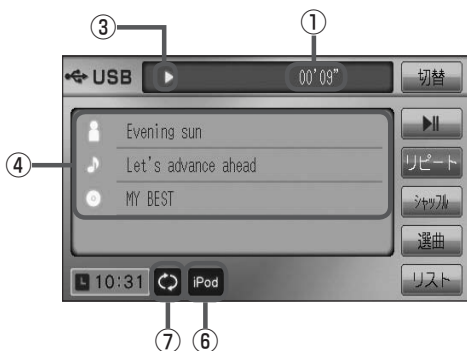
パネル部に配置されているボタンにつきましては [図] G-20 を参照してください。

表示部(再生画面)について

(例)USBモード TOP画面
(リピート再生時)



(例)iPodモード TOP画面
(リピート再生時)



① 再生時間表示

② 全曲再生/フォルダ再生の状態を表示

③ 再生状態表示

- ▶ : 通常再生
- ▶▶ : 早送り
- ◀◀ : 早戻し
- || : 一時停止

④ タイトル名表示

アーティスト名/トラック名/アルバム名/フォルダ名*1
アーティスト名/トラック名/アルバム名**2

⑤ 再生ファイル表示

再生中のファイルを表示します。



⑥ iPodを接続している場合に表示

⑦ 再生モード表示

リピート/ランダム/スキャン*1

※表示内容につきましては「[G-30](#)」をご覧ください。
リピート/トラックシャッフル/アルバムシャッフル**2

※表示内容につきましては「[G-30](#)」をご覧ください。



アドハイス

●アーティスト名/トラック名/アルバム名/フォルダ名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
(本機は漢字・ひらがな・カタカナ対応しています。)

●アーティスト名/アルバム名が記録されていない場合は、「No Title」と表示されます。

●トラック名がない場合はファイル名を表示します。*1

●TOP画面のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(アーティスト名/トラック名/アルバム名/フォルダ名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。

※タイトル順が一巡します。またスクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

●iPod本体で表示される～(半角波形表示)は、本機では～(ハイフン表示)となります。

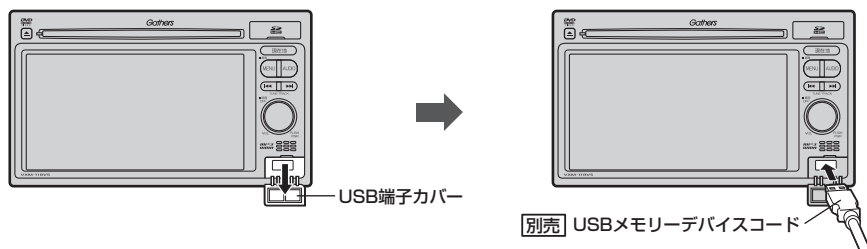
* 1印…USBモードの場合

* 2印…iPodモードの場合

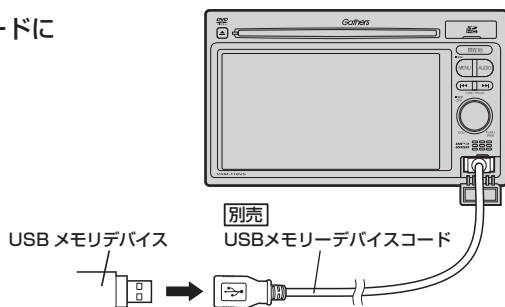
接続する

USBメモリデバイスを本機に接続する

- 1 USB端子カバーを開け、別売のUSBメモリーデバイスコードを接続する。



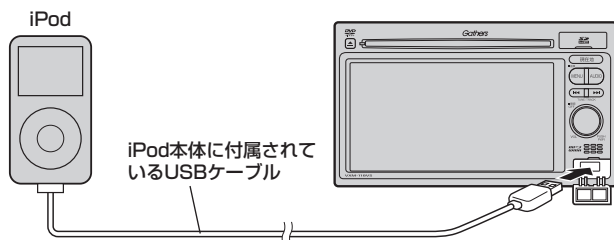
- 2 別売のUSBメモリーデバイスコードにUSBメモリデバイスを接続する。



iPodを本機に接続する

iPod本体に付属されているUSBケーブルを使用して再生させることができます。

- 1 USB端子カバーを開け、iPod本体に付属されているUSBケーブルを接続する。



- 本機でiPodを再生させる場合も **USB** をタッチしてください。[G-23]
- 本機にiPodを接続するときはヘッドフォンなどの機器は外してiPod単体としてください。
- iPodは本機の状態や車のエンジンスイッチO (OFF)にかかわらず接続できます。
- 本機で操作可能状態のとき、iPod側での操作はできません。
- 接続した状態で車のエンジンスイッチをO (OFF)にすると約2分後にiPod本体の電源もOFFされます。

iPodを本機に接続すると

- iPodに収録されたデータが本機に表示され、タッチパネルを使用して操作することができます。
- 本機の電源ON状態でiPod接続中は充電ができるのでバッテリー消費の心配は不要です。
- 接続中はiPod本体を操作しないでください。
- iPodが正しく動作しないときは、iPodを外してiPodをリセットしてから再度接続してください。

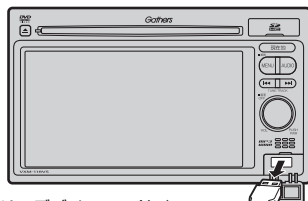
USBメモリデバイスまたはiPodの接続をやめる

1 ○(VOL/PUSH PWR)を押す。

：画面に“OFF”と表示されオーディオモードを終了します。

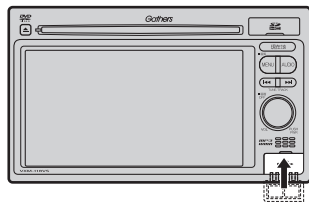
※もう一度押すとオーディオモードをONします。

2 USBメモリーデバイスコード/USBケーブルを外す。



別売 USBメモリーデバイスコード/
iPod本体に付属されているUSBケーブル

3 USB端子カバーを“カチッ”と音がするまではめる。



- USBメモリデバイスを外し、再度接続して再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
※ USBメモリデバイス認識中(再生中)に外した場合は、最初の曲の頭から再生することがあります。
- 音楽再生中にUSBメモリデバイスを外すと、データがこわれたりUSBメモリデバイスが破損する恐れがあります。必ずUSBモードを終了(OFF)にして外してください。

USBメモリデバイスを使う(1)

再生を一時停止する

1 (再生／一時停止)をタッチする。

: 画面にを表示し、音声が一時的に止まります。



一時停止状態
(例)一時停止状態画面



■ 再び再生を始める場合

① 一時停止中に (再生／一時停止)をタッチする。

: 画面にを表示し、再生を止めたつづきから再生を始めます。

リストより選曲する

全曲リストまたはフォルダリストより再生させたい曲(トラック)を選択し、再生させることができます。

1 **リスト** をタッチする。

: リスト画面が表示されます。

(例)USBモードTOP画面



2 リスト内から再生させたい曲(トラック)を選び、タッチする。

■ 全曲リストから選ぶ場合

① **全曲リスト** をタッチする。

: USBメモリデバイス内の全ての曲(トラック)が表示され、最初の曲が再生されます。

※すでに全曲リスト表示になっている場合は、手順①を省略することができます。



- ② 再生させたい曲(トラック)を選び
タッチする。

: 曲(トラック)の再生が始まります。



■ フォルダリストから選ぶ場合

- ① **フォルダリスト** をタッチする。

: フォルダリストが表示されます。

※すでにフォルダリスト表示になっている場合は、手順①を省略することができます。



- ② フォルダリストから再生させたいフォルダ
を選びタッチする。

: フォルダ内の曲リストが表示され、最初の曲
が再生されます。



- ③ 曲リストから再生させたい曲(トラック)を
選びタッチする。

: 曲(トラック)の再生が始まります。



- 3 TOP画面に戻るには、**戻る** をタッチする。



◀▶ を押して曲(トラック)を選択することもできます。 G-28

USB メモリデバイスを使う(2)

好きなフォルダを選ぶ

USBメモリデバイスの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1

フォルダー / **フォルダ+** をタッチする。

■ 前のフォルダに戻る場合

① **フォルダー** をタッチする。

■ 次のフォルダに進む場合

① **フォルダ+** をタッチする。



iPodを使う(1)

再生を一時停止する

1

▶|| (再生／一時停止)をタッチする。

: 画面に||を表示し、音声が一時的に止まります。



一時停止状態

(例)一時停止状態画面



■ 再び再生を始める場合

① 一時停止中に ▶|| (再生／一時停止)をタッチする。

: 画面に▶を表示し、再生を止めたつづきから再生を始めます。

「好きなフォルダを選ぶ」／「一時停止する」

USB/iPod

iPodを使う(2)

リストより好きなトラックを選び再生させる

選曲モード(☞ N-11)で選択したボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ポッドキャスト/ジャンル/プレイリスト/作曲者)のトラックをリストより選択再生させることができます。

1

リスト をタッチする。

：リスト画面が表示されます。

(例) iPodモード TOP画面



2

再生させたい曲(トラック)を選びタッチする。

：曲(トラック)の再生が始まります。

(例) iPodモード リスト画面



3

TOP画面に戻るには、**戻る** をタッチする。



アドバイス

⏮ / ⏭ を押して曲(トラック)を選択することもできます。☞ G-28

選曲モードより選択し再生させる

再生させたい曲を絞り込んで検索することができます。

1

選曲 をタッチする。

：選曲画面が表示されます。

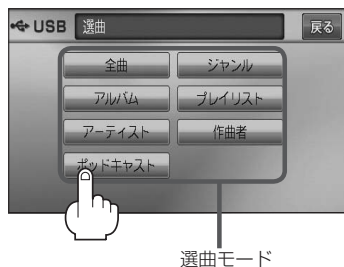
(例) iPod モード TOP 画面



2

選曲画面より選曲する方法(**全曲** / **アルバム** / **アーティスト** / **ポッドキャスト** / **ジャンル** / **プレイリスト** / **作曲家**) を選択する。

選曲画面



アトデバイス

- 選曲画面より選択した各ボタンに収録されている内容は、iPod 本体に収録されている内容となります。
- iPod のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲画面を選択する前に **戻る** をタッチすると TOP 画面に戻ります。

■ **全曲** をタッチした場合

全曲のトラックリストが表示されます。

① 再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲(トラック)を再生します。

(例) 全曲画面



リストより選択

USB / iPod

選曲モードより選択再生(全曲)

iPodを使う(3)

■ アルバム をタッチした場合

: アルバムリスト画面が表示されます。

- ① 再生させたいアルバムをタッチする。 ② 再生させたいトラックをタッチする。

: 選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

: 選択した曲(トラック)を再生します。

(例)アルバムリスト画面



すべて をタッチするとiPod内全曲のトラックリストが表示されます。

(例)トラックリスト画面



■ アーティスト をタッチした場合

: アーティストリスト画面が表示されます。

- ① 再生させたいアーティストをタッチする。 ② 再生させたいアルバムをタッチする。

: 選択したアーティストのアルバムが表示されます。

: 選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

(例)アーティストリスト画面



すべて をタッチするとiPod内の全アルバムが表示されます。[B]手順②へ

(例)アルバムリスト画面



すべて をタッチするとiPod内全曲のトラックリストが表示されます。

- ③ 再生させたいトラックをタッチする。

: 選択した曲(トラック)を再生します。

手順①で再生させたいアーティストをタッチして手順②で**すべて**をタッチした場合は選択したアーティストの全曲のトラックリストが表示されます。

(例)トラックリスト画面



■ **ポッドキャスト** をタッチした場合

：ポッドキャスト画面が表示されます。

- ① 再生させたいポッドキャストをタッチする。

：選択したポッドキャストに収録されているリストが表示されます。

(例)ポッドキャスト画面



- ② 再生させたいポッドキャストをタッチする。

：選択したポッドキャストを再生します。

(例)ポッドキャストリスト画面



■ **ジャンル** をタッチした場合

：ジャンルリスト画面が表示されます。

- ① 再生させたいジャンル(iPodに収録されているジャンル名)をタッチする。

：選択したジャンルに該当するアーティストが表示されます。

(例)ジャンルリスト画面



すべて をタッチするとiPod内の全アーティストが表示されます。さらに **すべて** をタッチするとiPod内の全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチするとiPod内の全曲のトラックリストが表示されます。

☞ 手順④へ

- ② 再生させたいアーティストをタッチする。

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

(例)アーティストリスト画面



すべて をタッチすると手順①で選択したジャンルに該当する全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると該当する全曲のトラックリストが表示されます。

☞ 手順④へ

iPodを使う(4)

- ③ 再生させたいアルバムをタッチする。 ④ 再生させたいトラックをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

：選択した曲(トラック)を再生します。

(例) アルバムリスト画面



(例) トラックリスト画面



「すべて」をタッチすると手順②で選択したアーティストのトラックリストが表示されます。[戻る]手順④へ



ジャンルリスト画面に表示されるボタンの数(表示)はiPod本体に収録されている内容となります。(iPodの内容によってボタンが増えることも減ることもあります。)

■ プレイリストをタッチした場合

：プレイリスト画面が表示されます。

- ① 再生させたいプレイリストをタッチする。 ② 再生させたいトラックをタッチする。

：選択したプレイリストに収録されているトラックリストが表示されます。

：選択した曲(トラック)を再生します。

(例) プレイリスト画面



プレイリスト

(例) トラックリスト画面



トラック

■ **作曲家** をタッチした場合

：作曲家リスト画面が表示されます。

- ① 再生させたい作曲者をタッチする。 ② 再生させたいアルバムをタッチする。

：選択した作曲者のアルバムが表示されます。

：選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

(例) 作曲家リスト画面



すべて をタッチすると iPod 内の全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると iPod 内の全曲トラックリストが表示されます。[戻る] 手順③へ

(例) アルバムリスト画面



すべて をタッチすると手順①で選択した作曲者に該当する全曲のトラックリストが表示されます。[戻る] 手順③へ

- ③ 再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲(トラック)を再生します。

(例) トラックリスト画面



3 設定を終えるには、**戻る** または **選曲終了** をタッチする。

： **戻る** をタッチすると 1 つ前の画面に戻り、 **選曲終了** をタッチすると TOP 画面に戻ります。

0

ハンズフリー

VXM-118VS

ハンズフリーについて	0-2
Bluetoothとは	0-2
ハンズフリーとは	0-2
音声について	0-2
安全上のご注意	0-2
使用上のご注意	0-3
初期登録設定	0-5
携帯電話を登録する	0-5
登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する	0-8
携帯電話を切り替える	0-10
登録した携帯電話の自動接続を設定する	0-11
登録した携帯電話の優先接続の設定をする	0-13
車載機(本機)のBluetooth情報を見る	0-14
着信音量を設定する	0-15
受話音量を設定する	0-16
送話音量を設定する	0-17
バスキーを変更する	0-18

電話を受ける	0-20
着信音量を調整する	0-20
電話に出る	0-20
保留にする	0-21
通話を拒否(終了)する	0-22
通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする (ミュート)	0-22
通話を携帯電話に切り替える	0-23
トーン入力する	0-24
電話をかける	0-25
電話番号から	0-25
リダイヤルから	0-27
履歴から	0-28
発着履歴を削除する	0-31
通話中に地図画面を表示する	0-32

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができます。

Bluetoothとは

- 携帯電話と本機をケーブルを使わずに接続し、音声やデータのやりとりをすることができる無線通信技術のことです。
- ハンズフリーのBluetooth機能を利用するには、初期登録をする必要があります。
▶ 「初期登録設定」0-5
初期登録後、自動接続“する”の場合は車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) にして本機に電源が入ると自動的にBluetooth接続となります。



アドバイス

本機にて電話のやりとりをすると通常より携帯電話の電池が早く消耗します。

Bluetooth®

BluetoothおよびBluetoothロゴは、米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

ハンズフリーとは

携帯電話を操作することなく画面をタッチすることで「電話を受ける」「電話をかける」などの電話機能が使用できます。これがハンズフリー機能です。



音声について

発信後および着信後は、本機に内蔵のマイクおよび車両のスピーカーを通して通話できます。

安全上のご注意



警告

- 安全のため、自動車運転中の携帯電話のご使用はおやめください。法律で禁止されています。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときは、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても通話しなければいけないときは、“ハンズフリー機能”を使用して「かけなおす」ことを伝え、安全な場所に停車してかけなおしてください。
- 電話(本機)を使用するために、禁止された場所や周りに迷惑のかかる場所で駐・停車などをしないでください。

使用上のご注意

- **ハンズフリーを使用するときの通話料は、お客様のご負担になります。**
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機(レーダー探知機)を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- 割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、電話機本体で割込通話(キャッチホン)や三者通話を解除しておいてください。割込通話(キャッチホン)や三者通話機能には対応していません。
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなる場合があります。(故障ではありません)
- 車のエンジンスイッチを入れた直後やディスクを入れた直後は、電話の着信を受けることができません。
- 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声聞こえにくくなる場合があります。
 - ・ 悪路走行時
 - ・ 高速走行時
 - ・ 窓を開けているとき
 - ・ エアコンのファンの音が大きいとき
- 本機はすべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth対応携帯電話はBluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。接続するBluetooth対応携帯電話が上記Bluetooth標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、表示/動作が異なる、などの現象が発生する場合があります。
- 携帯電話にはご利用になれない機種があります。適合携帯電話機種につきましては、下記アドレスをご確認ください。
<http://www.honda.co.jp/navi/support/handsfreelist/>
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- 携帯電話と接続した場合は、本機との間に障害物のない場所に携帯電話を置いてください。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話および本機を使用する場合、心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して本機を使用してください。電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがあります。
- 以下の場合は、ハンズフリーは使用できません。
 - ・ 通話エリア外に車が移動したとき
 - ・ トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- Bluetooth通信の車両側アンテナはナビゲーションに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビゲーション本体から離れた場所に置くと音が悪くなったり接続できない場合があります。
- ハンズフリーは本機に内蔵のマイクを使用して通話します。
マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で大きな声でハッキリとお話してください。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音がざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- ハンズフリーで通話中に本機の操作を行なった場合、内蔵マイクに直接振動が伝わり、相手に大きな音が伝わる(聞こえる)場合があります。
- ハンズフリーで通話中に車両内のスイッチ(ハザード)等を操作した場合、その操作音が通話相手に聞こえることがあります。
- 運転席以外からハンズフリー通話を行なった場合、通話の品質が低下することがあります。

- オーディオ再生中に発信および着信された場合、再生中の音声はMUTE(消音)状態となります。
- 通話中に車(本機)から離れる(無線通信が不可能な状態になる)と通信は終了(切断)されます。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」「セルフモード」「FAXモード」などの機能を解除してからBluetooth接続してください。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作(着信拒否、転送、保留も含む)はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。
- 本機は2.4GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
 - ・ 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定省電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
 - 1 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - 2 万一、本製品から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店へご相談ください。
 - 3 その他、本製品から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行なうと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 分解や改造をする
 - ・ ユニット本体に貼ってある定格銘板をはがす
- 携帯電話と本機以外の機器がBluetooth接続されている場合、本機とBluetooth接続を行なうことはできません。その場合は、携帯電話と本機以外の機器とのBluetooth接続を切断してください。

初期登録設定(1)

VXM-118VS

“Bluetooth対応携帯電話”を使用するには、はじめに初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。また、音量調整/登録削除/電話の切り替えなどの各設定をすることができます。

- 下記手順を行なう前にあらかじめ携帯電話側のBluetoothが使用できるように設定してください。
※設定方法はお手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲のBluetooth機器の電源はお切りください。

携帯電話を登録する

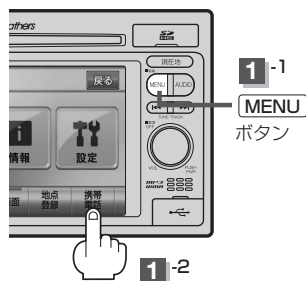
使用する携帯電話を本機に登録します。

1 MENU を押し **携帯電話** をタッチする。

: 携帯電話画面が表示されます。



設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「**携帯電話について**」F-47を参照してください。



ハンズフリーについて / 初期登録設定

ハンズフリー

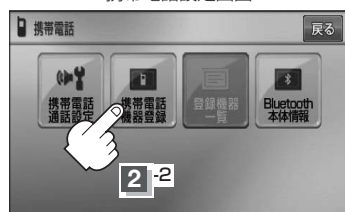
2 設定 → **携帯電話機器登録** をタッチする。

: 携帯電話会社設定画面が表示されます。

※登録されている携帯電話が2台ある場合 **携帯電話機器登録** は選択できません。



携帯電話設定画面



QQコール は販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合には表示されます。

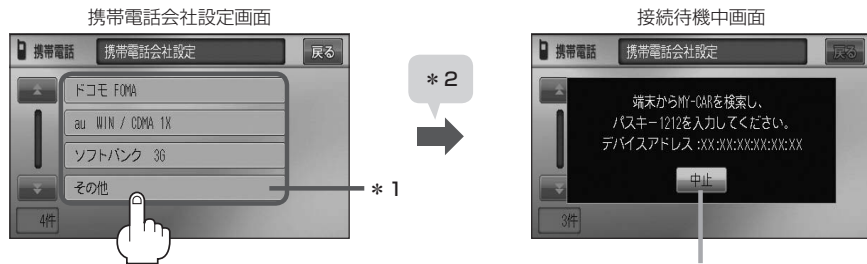
* 印… **QQコール** をタッチすると、QQコールセンターの電話番号や現在の地のマップコードを表示することができます。QQコールの表示につきましては、「**QQコールを表示する**」E-44を参考にしてください。

3 登録する携帯の会社名(種類)をタッチする。

※携帯電話の会社名を選択することで、その会社に応じた通話品質向上のための設定が自動で行なわれます。

：接続待機中画面が表示されます。

※携帯電話側を操作し、ハンズフリーとして登録を行ないます。操作方法は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。



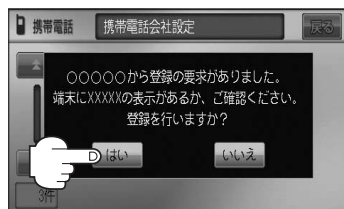
※接続待機中に「中止」をタッチすると接続を中止し、携帯電話会社設定画面に戻ります。

■ パスキーの入力が不要な場合

登録する携帯電話の仕様によっては、パスキーの入力が不要な場合があります。
(セキュア・シンプル・ペアリング機能)

- ① 接続待機中画面から右記画面に表示が替わった場合、携帯電話に表示されている数字と、本機に表示されている数字が同じであることを確認し、**はい** をタッチする。

：登録が完了します。



* 1 印…ご使用の携帯電話がドコモ/au/ソフトバンク以外の場合、**その他** を選択してください。本機にて接続を確認している携帯電話は、下記アドレスをご確認ください。

<http://www.honda.co.jp/navi/support/handsfreelist/>

* 2 印…すでに登録済(Bluetooth接続済)の携帯(番号)がある場合、その携帯(Bluetoothの接続)を切断するかどうかのメッセージが表示されるので「はい」を選択してください。

※「はい」を選択すると現在接続中の携帯との通信を切断し、検索中画面が表示されます。「いいえ」を選択した場合は登録作業を中断し、携帯電話会社設定画面に戻ります。(登録できる携帯電話は2台までですが、Bluetoothに接続できる携帯電話は1台のみとなります。そのため切断するかどうかの操作が必要となります。)

- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBluetooth機器の電源はお切りください。
- セキュリティ確保のため、パスキー入力の際には約30秒の制限時間が設けられてます。パスキーの入力はこの制限時間内に行なってください。
- パスキーとは、「Bluetooth対応携帯電話」を本機に登録するためのパスワードです。
- 携帯電話で複数の機器を検索した場合は、本機の機器名称等で判断してください。

☎「[車載機\(本機のBluetooth情報を見る\)](#)」O-14

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

：**戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。



- 携帯電話の詳しい操作方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 携帯電話の登録は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ行なうことができます。
- 携帯電話が接続されているときには、携帯電話のアイコンが情報バーに表示されます。



アンテナ3本：電波状態良好



圏外：電波は届いてません

※電波状態(アンテナの本数)は携帯電話の電波状態を表しますが、携帯電話によっては携帯電話で表示するアンテナ本数と異なる場合があります。(良好でも圏外となることがあります。)
また、着信中や通話中などに表示される接続機器の電池残量も携帯電話に表示される残量と異なる場合があります。



電池残量

登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する

本機に登録している携帯電話の詳細情報を確認したり、登録している携帯電話を削除することができます。

1

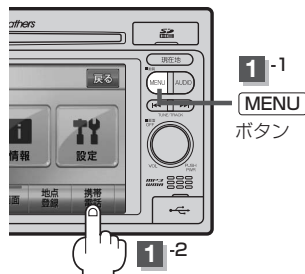
MENU を押し **携帯電話** をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。



アドバース

設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「携帯電話について」F-47を参照してください。

**2**

設定 → **登録機器一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合 **登録機器一覧** は選択できません。

**3**

詳細情報を見るまたは削除する。

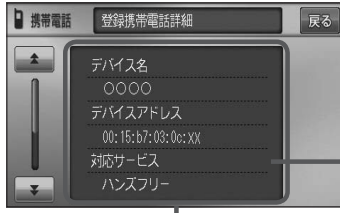
■ 詳細情報を見る場合

- ① 詳細情報を見たい携帯電話の **詳細** をタッチする。

：詳細情報画面が表示されます。



(例)詳細情報画面



対応サービスとは登録した端末が、どのサービスに対応しているかを表示します。

登録している携帯電話の詳細情報を確認することができます。

(※パスキーの数字は表示されません。)

※お手持ちの携帯電話の名称(デバイス名)に絵文字を使用している場合、本機では“_” (アンダーバー)で表示されます。

※本機に表示される名称(デバイス名)は登録時のものとなります。携帯電話側で名称(デバイス名)を変更しても本機では一度登録した名称が表示されます。

※自局番号(携帯電話の電話番号)が取得できた場合には、その番号も表示します。(取得できなかった場合には“_” (ハイフン)で表示されます。)

■ 削除する場合

① 削除したい携帯電話の **削除** をタッチする。

: 削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると携帯電話を削除し、携帯電話設定画面に戻ります。



アドバイス

2台の登録があり、現在使用中の携帯電話を削除した場合は、残り1台を接続可能な携帯電話として自動で切り替えます。

(例)携帯電話登録一覧画面



4

設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

: **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。



アドバイス

安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

携帯電話を切り替える

接続可能な携帯電話を切り替えます。

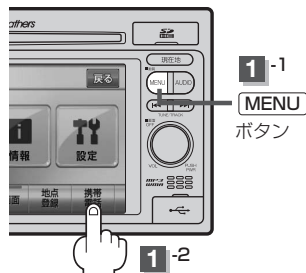
※ Bluetooth 接続できる携帯電話機は 1 台です。

1 **MENU** を押し **携帯電話** をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。



設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「携帯電話について」F-47を参照してください。



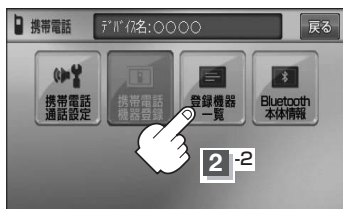
2 **設定** → **登録機器一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合 **登録機器一覧** は選択できません。



携帯電話設定画面



3 切り替えたい携帯電話の **接続する** をタッチする。

：メッセージを表示し Bluetooth 接続する携帯電話が切り替わります。

接続する携帯電話がない場合も切り替えはできますが、
接続相手の携帯がないのでアイコンは表示されません。

(例) 携帯電話登録一覧画面



4 設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

： **戻る** をタッチすると 1 つ前の画面に戻り、 **現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。



- 携帯電話を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録した携帯電話の自動接続を設定する

携帯電話を登録している場合、ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動で接続するかどうかの設定をすることができます。

※初期設定は“する”に設定されています。

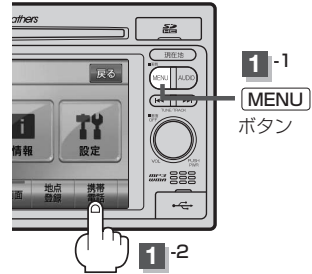
1

MENU を押し **携帯電話** をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。



設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「携帯電話について」F-47を参照してください。



2

設定 → **登録機器一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合 **登録機器一覧** は選択できません。



3

自動接続の設定をする。

■ **する** をタッチした場合

：ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動で接続します。

■ **しない** をタッチした場合

：ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動接続しません。

※自動接続しない設定にしても携帯電話から接続が行われた場合は接続を行ないます。

(例) 携帯電話登録一覧画面



“する”に設定した場合、

携帯電話を接続しました。
デバイス名：○○○○

起動時にメッセージが表示されます。

〔初期登録設定〕

ハンズフリー

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

： **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。



アドバイス



- 自動接続をする設定にしても携帯電話が接続できない状況(端末の電源が入っていない、端末のBluetooth接続をOFFにしているなど)の場合は接続できません。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

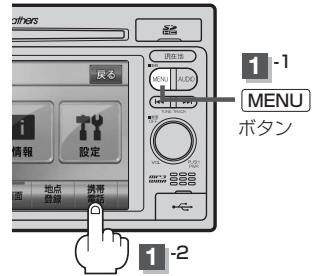
登録した携帯電話の優先接続の設定をする

登録機器が2台ある場合、ナビゲーション起動時にどちらの機器を優先的に接続するか設定することができます。

1 **MENU** を押し **携帯電話** をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

 設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「 携帯電話について」F-47を参照してください。



2 **設定** → **登録機器一覧** をタッチする。


：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合 **登録機器一覧** は選択できません。



3 優先したいほうの **優先する** をタッチする。

：次回、車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) にしたときより設定が有効となります。

※ O-11 手順 **3** で自動接続をしない設定にすると **優先する** は選択できません。

(例) 携帯電話登録一覧画面



4 設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

： **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。





- 登録機器が1台の場合は登録されている機器との接続となります。
- 優先設定は新規登録した端末に自動的に設定されます。

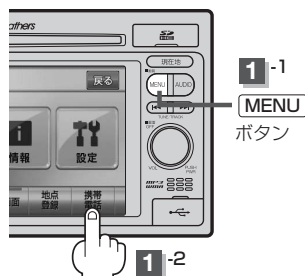
車載機(本機)のBluetooth情報を見る

携帯電話に登録した車載機(本機)の情報を削除してしまったときなど、車載機(本機)のBluetooth情報を見たいときに使用します。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

: 携帯電話画面が表示されます。

 設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
 「携帯電話について」F-47を参照してください。



2 設定 → Bluetooth本体情報 をタッチする。

: Bluetooth本体情報画面が表示されます。



(例) Bluetooth本体情報画面



パスキー変更 ボタン

パスキーの変更をすることができます。

 「パスキーを変更する」O-18

3 設定を終えるには、戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

: 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。



安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

着信音量を設定する

着信音の大きさを調整します。

1

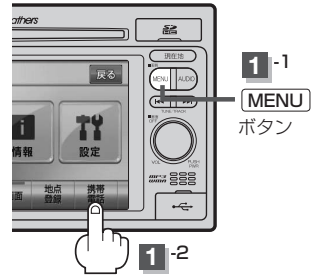
MENU を押し **携帯電話** をタッチする。

: 携帯電話画面が表示されます。



アドバイス

設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
 [?] 「携帯電話について」F-47を参照してください。



2

設定 → **携帯電話通話設定** をタッチする。

: 携帯電話通話設定画面が表示されます。



携帯電話設定画面



3

- / **+** をタッチして音量を調整する。

■ **-** をタッチした場合

: 着信音量が小さくなります。

■ **+** をタッチした場合

: 着信音量が大きくなります。

携帯電話通話設定画面



4

設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

: **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。



アドバイス

- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 着信中に調整することもできます。[?] 「着信音量を調整する」0-20

受話音量を設定する

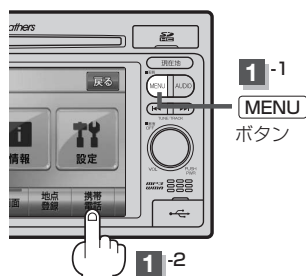
通話先相手の声の大きさを調整します。

1 **MENU** を押し **携帯電話** をタッチする。

: 携帯電話画面が表示されます。



設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「**設定**」 「携帯電話について」 F-47 を参照してください。



2 **設定** → **携帯電話通話設定** をタッチする。

: 携帯電話通話設定画面が表示されます。



携帯電話設定画面



3 **-** / **+** をタッチして音量を調整する。

■ **-** をタッチした場合

: 受話音量が小さくなります。

■ **+** をタッチした場合

: 受話音量が大きくなります。

携帯電話通話設定画面



4 設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

: **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。



- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出る場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 通話中に調整することもできます。

送話音量を設定する

相手に聞こえる自分の声の大きさを調整します。

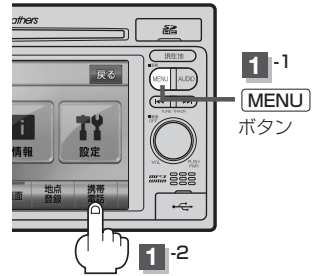
1

MENU を押し **携帯電話** をタッチする。

: 携帯電話画面が表示されます。



設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「**設定**」 [携帯電話について] F-47 を参照してください。



2

設定 → **携帯電話通話設定** をタッチする。

: 携帯電話通話設定画面が表示されます。



携帯電話設定画面



3

- / **+** をタッチして音量を調整する。

- **-** をタッチした場合

: 送話音量が小さくなります。

- **+** をタッチした場合

: 送話音量が大きくなります。

携帯電話通話設定画面



4

設定を終えるには、**戻る** をタッチまたは **現在地** を押す。

: **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。




- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 着信中／通話中に調整することもできます。

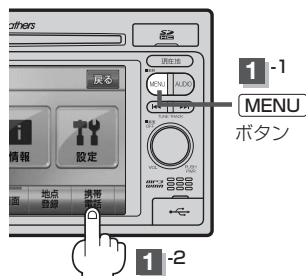
パスキーを変更する

パスキーとは、Bluetooth対応携帯電話を本機に登録するときに使用するパスワードです。
(「[設定](#)」→「[携帯電話を登録する](#)」0-5手順 **3** 参照)お互いのパスワードが一致して初めて通信(接続)可能となります。そのパスキーを変更したい場合は、下記手順にしたがって操作してください。

1 **MENU** を押し **携帯電話** をタッチする。

: 携帯電話画面が表示されます。

 設定メニューから携帯電話を選択する場合は、
「[設定](#)」→「[携帯電話について](#)」F-47を参照してください。



2 **設定** → **Bluetooth本体情報** をタッチする。

: Bluetooth本体情報画面が表示されます。



3 **パスキー変更** をタッチする。

: パスキー変更画面が表示されます。

(例) Bluetooth本体情報画面



4

◀訂正 をタッチして変更したい数字を削除する。

※全ての数字を削除する場合は、◀訂正 を長めにタッチしてください。



5

10キーボタン(0～9)をタッチして、パスキー(4～6桁)を入力し、決定 をタッチする。

: Bluetooth本体情報画面に戻ります。



5-1

5-2

6

設定を終えるには、戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

: 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、現在地 を押すと現在の地の地図画面に戻ります。



- 上記手順 5 で 決定 をタッチしないで 現在地 / MENU / AUDIO を押ししたり、戻る をタッチした場合は設定が保存されません。
- 入力した数字を訂正するときは ▶訂正 をタッチして数字を再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

警告 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

周りの安全を十分に確認して、通話は手短かに終了するようにしてください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。
(通話時間は目安としてください。)

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。

(99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。)

電話がかかってくると呼び出し音が鳴り、自動的に着信通知画面が表示されます。

着信音量を調整する

電話がかかってきたときの着信音量を調整することができます。

1 着信音が鳴っているときに、**−** / **+** をタッチして音量を調整する。

■ **−** をタッチした場合

: 着信音量が小さくなります。

■ **+** をタッチした場合

: 着信音量が大きくなります。

(例) 着信通知画面



携帯電話通話設定画面からも電話の着信音を調整できます。

☞ 「**着信音量を設定する**」O-15

電話に出る

1 **開始** をタッチする。

: 通話可能となります。



- 携帯電話にドライブモード、マナーモードが設定されている場合、着信音が出ない場合があります。
- 携帯電話通話設定画面からも受話音量を調整できます。

☞ 「**受話音量を設定する**」O-16

- 着信設定の効果音やメロディーにより音が聞こえにくい場合があります。

(例) 着信通知画面



通話中に **−** / **+** をタッチすると送話音量が増減します。

保留にする

走行中などで、すぐに電話に出られないときは保留にすることができます。

1 電話がかかってきたら、**保留** をタッチする。

：着信保留画面になるとともに電話がつながり、かけた人に電話に出られないことを音声で案内します。



アドバイス

- 音声で案内しているときも、相手には通話料金がかかります。
- 保留中に **終了** をタッチすると電話が切れます。
- 着信保留を行なうためには、携帯電話側が着信保留に対応している必要があります。
※対応していない端末は保留をタッチすると切断されます。

(例)着信通知画面



■ 通話できる状態になった場合

① **通話** をタッチする。

：通話可能となります。

(例)着信保留画面



② 通話が終わったら **終了** をタッチする。

：電話が切れます。



アドバイス

通話中にエンジンスイッチを変更した場合、通話は終了(切断)されます。

(例)通話中画面



電話を受ける

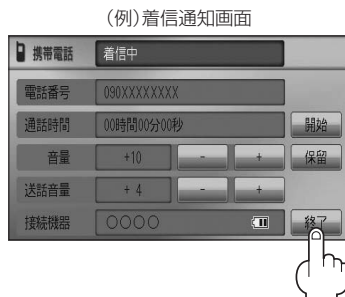
ハンズフリー

通話を拒否(終了)する

かかってきた電話に応答しないで切る(拒否する)ことができます。

1 着信通知画面で**終了**をタッチする。

: かかってきた相手と電話を接続することなく電話が切れます。



通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする(ミュート)

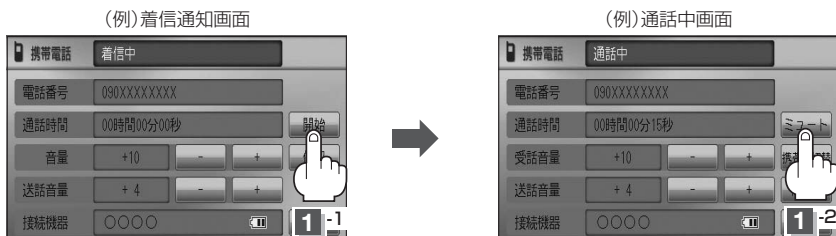
通話中に自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。

※相手の声は聞こえます。

1 着信通知画面で**開始**をタッチして通話しているときに、**ミュート**をタッチする。

: ミュート中画面になり、通話相手に自分の声が聞こえなくなります。

(※電話回線はつながったままの状態です。)



■ 再びこちらの音声を出す場合

① **通話**をタッチする。

: 自分の声が相手に聞こえます。



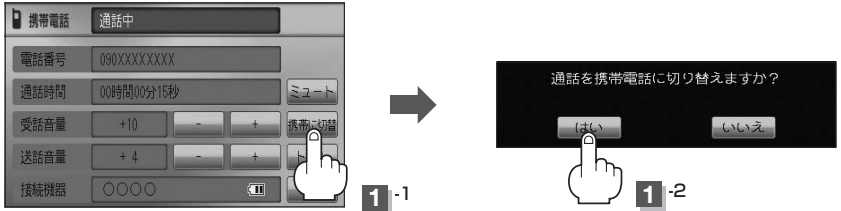
通話を携帯電話に切り替える

ハンズフリー通話から携帯電話での通話へ切り替えます。

1 通話中画面で **携帯に切替** をタッチする。

: 切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、通話を携帯電話に切り替えます。

(例)通話中画面

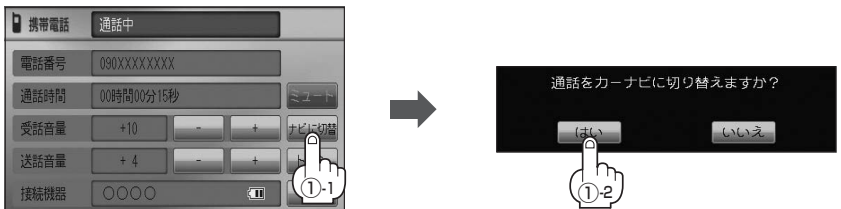


■ 通話を本機に戻す場合

① 通話中画面で **ナビに切替** をタッチする。

: ハンズフリー通話に切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、通話をハンズフリー通話(本機)に切り替えます。

(例)通話中画面



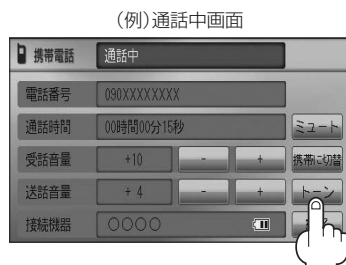
(電話を受ける)
ハンズフリー

トーン入力する

トーンを使って、留守番電話の遠隔操作やチケット予約などのサービス等で利用することができます。

1 通話中画面で **トーン** をタッチする。

：トーン入力画面が表示されます。



2 入力したい番号を10キーボタンをタッチして入力する。



スマホ

戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。



警告 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。
(通話時間は目安としてください。)

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。(99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。)

いろいろな方法(電話番号/リダイヤル/履歴/施設の詳細*/登録地点詳細*)で電話をかけることができます。

*印… C-5、E-38、F-29

電話番号から

電話番号を入力して電話をかけます。

1

MENU を押す。

：トップMENU画面が表示されます。

2

携帯電話 → **電話から** をタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。



* 1 印…ボタンをタッチした後、携帯電話から電話番号を入力するのではなく、ナビゲーション本体から相手側の電話番号を入力してください。 下記手順 **3**

3

相手先の電話番号を入力し、**発信** をタッチする。

：入力先(相手先)に電話をかけます。

※36桁まで入力でき、22桁まで表示します。入力した番号が23桁以上の場合、発信してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** / **いいえ** を選択してください。

※携帯電話によっては、入力した桁数が多い場合、発信できないことがあります。この場合携帯電話側の仕様をご確認ください。



- 入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 をタッチする。
- 全ての数字を訂正する場合
訂正 を長めにタッチする。

「電話を受ける」/「電話をかける」

ハンズフリー



発信中画面で

アドバイス

音量の **-** / **+** をタッチすると、発信中の音(呼び出し音)の大きさを調整することができます。

(例) 発信中画面



終了 をタッチすると発信を中止することができます。

4

通話が終わったら **終了** をタッチする。

: 電話が切れます。

(例) 通話中画面



アドバイス

- 接続中の携帯電話の種類によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。

[例: 本機は発信中で相手はまだ応答していない(電話に出てない)が、本機の画面では通話中となります]

- 接続する携帯によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り替わらない場合があります。
- 車を完全に停止した場合のみ **電話から** を選択(【**☎**】0-25手順 **2**) することができます。
- 通話を携帯電話に切り替えたり、本機に切り替えたりする操作方法は、【**☎**】0-23を参考に操作してください。

リダイヤルから

最後にかけた電話番号に電話をかけなおすときは数字を入力しなくても簡単にかけることができます。

1

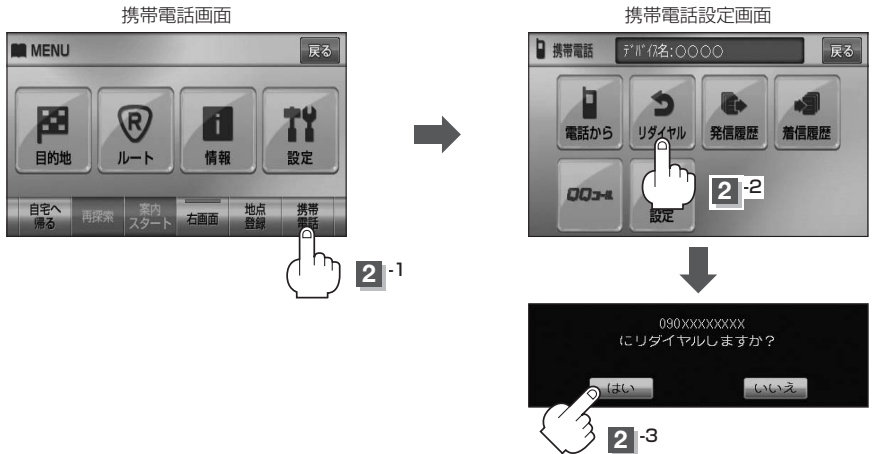
MENU を押す。

: トップMENU画面が表示されます。

2

携帯電話 → **リダイヤル** をタッチする。

: リダイヤル発信するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択してください。



発信履歴がない(どこにもかけてない)場合 **リダイヤル** は選択できません。

アドバイス

〔電話をかける〕

ハンズフリー

履歴から

ナビゲーション接続状態での発信や着信の履歴を利用して電話をかけることができます。

1

MENU を押す。

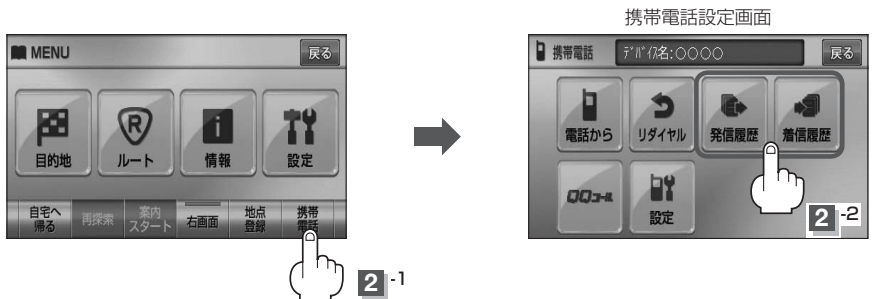
: トップMENU画面が表示されます。

2

携帯電話 → **発信履歴** / **着信履歴** をタッチする。

: 履歴リスト画面が表示されます。

※発信/着信履歴がない場合 **発信履歴** / **着信履歴** は選択できません。



■ 発信履歴からかける場合

電話をかけるとかけた相手の電話番号が発信履歴に自動的に登録されます。
登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。

① リストの中からかけたい相手の番号をタッチする。

(例)発信履歴リスト画面



全削除 をタッチし、**はい** を選択すると発信履歴を一括で削除することができます。
☎ O-31

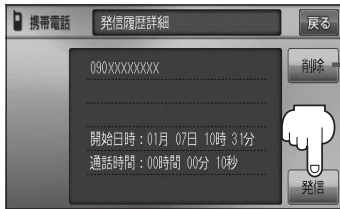


- 本機に発信履歴がない場合 **発信履歴** は選択できません。
- リストに表示される履歴は最新の10件分です。
- 施設の詳細、登録地点詳細画面から電話をかけた場合も履歴番号がリストに表示されます。(施設名/地点名は表示されません。)
- 携帯電話本体を操作して発信を行なった場合には、本機の発信履歴には保存されません。

② 発信 をタッチする。

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると選択した発信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

(例)発信履歴詳細画面



削除 をタッチし、**はい** を選択すると選択中の発信履歴を削除することができます。
 ※全ての発信履歴を一括で削除することもできます。
 ☞ 「発信履歴を削除する」0-31

※発信中画面(☞ 0-26のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面(☞ 0-26の手順 **4** 参照)になります。

■ 着信履歴からかける場合

電話がかかってくると、かかってきた相手の電話番号が着信履歴に自動的に登録されます。登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。

ご使用中の携帯電話の機種によっては着信番号が表示されないで非通知と表示される場合もあります。

① リストの中からかけたい相手の番号を選択する。

：着信履歴詳細画面が表示されます。

(例)着信履歴リスト画面



全削除 をタッチし、**はい** を選択すると着信履歴を一括で削除します。
 ☞ 0-31



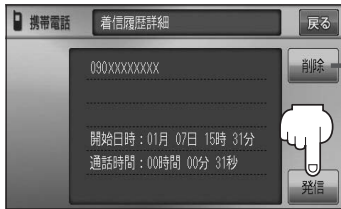
アドバイス

- 本機に着信履歴がない場合 **着信履歴** は選択できません。
- 着信履歴リストに表示される履歴は最新の10件です。
- 着信履歴リスト画面で、非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知と表示されます。また、非通知の場合選択する(電話をかける)ことはできません。
- 非通知の着信履歴は最新の履歴のみが表示されます。

② **発信** をタッチする。

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると選択した着信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

(例) 着信履歴詳細画面



削除 をタッチし、**はい** を選択すると選択中の着信履歴を削除することができます。
※全ての着信履歴を一括で削除することもできます。
☑ 「**発信履歴を削除する**」 O-31

※発信中画面(☑ O-26のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面(下記)になります。

3

通話が終わったら、**終了** をタッチする。

：電話が切れます。

(例) 通話中画面



アドバイス

- 同じ相手への発信履歴や、同じ相手からの着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 非通知と表示されている履歴に電話をかけることはできません。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

発着履歴を削除する

VXM-118VS

発信履歴、着信履歴を一括で削除することができます。

1

MENU を押す。

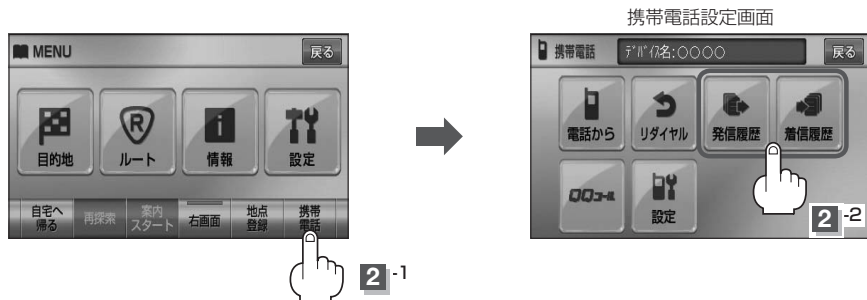
：トップMENU画面が表示されます。

2

携帯電話 → **発信履歴** / **着信履歴** をタッチする。

：履歴リスト画面が表示されます。

※発信／着信履歴がない場合 **発信履歴** / **着信履歴** は選択できません。

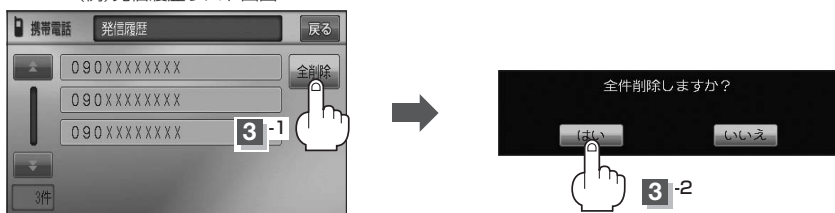


3

全削除 をタッチする。

：全件削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、発信または着信履歴を一括で削除し、携帯電話画面に戻ります。

(例) 発信履歴リスト画面



〔電話をかける〕／〔発信履歴を削除する〕

ハンズフリー

通話中に地図画面を表示する

VXM-T18VS

“Bluetooth対応携帯電話”を使用して通話しているときでも地図画面を見たり、目的地設定などができます。

1 通話中に **現在地** を押す。

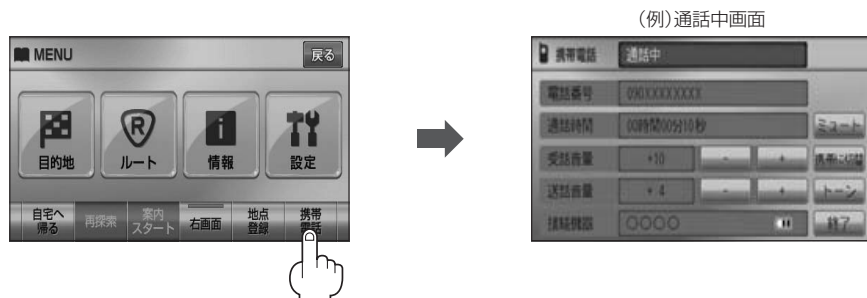
：ナビゲーション(地図)画面が表示されます。



■ 再び通話中画面にする場合

① **MENU** を押し、**携帯電話** をタッチする。

：通話中画面に戻ります。



アドバース

- ハンズフリー音声出力中は、右(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、左(前)スピーカーより通話の音声出力となります。
- 通話中は、オーディオの音量調整は無効となります。